



# 野中清水



仙北市立神代中学校 学校報

No.40 令和4年9月16日(金)

## 神代小学校のみなさんから 花をいただきました



13日放課後、神代小学校の子ども達が来校、自分たちが育てた花を届けてくれました。生徒を代表して柔道部のみなさんに受け取ってもらいました。いただいた花は生徒玄関前に置き、登下校時に「ホッ」とする瞬間にしたいと思います。神代小学校のみなさん、ありがとうございます。

ちなみに、花を届けてくれたみなさんは自主的に花を育てたいという児童が集まって活動しているとのことでした。

## 明日への夢

今日という日  
あなたはどんな一日でしたか  
とても幸せだった人も  
つらかった人も  
一度きりのこの日

いつもと変わらなかった人でさえ

もうだれも

過ぎし日には戻れないのです

いつもの授業

友達との楽しいひととき

カチカチ

カチカチ

時を刻む音とともに

私の一日が過ぎてゆきます

もう二度と繰り返すことのできない

この瞬間

みんなが精一杯自分のよさを引き出して

自分さがしの時間を刻んでいます

少しずつ違った毎日を迎えています

小さくたって

自分らしく輝いて

明日への夢に輝いて生きることが

ずっといいから

ずっと素敵だから



この詩との出会いは、今から30年以上前のこととなります。当時、大森中学校（現横手明峰中学校）で行われたある研究会の冊子に載っていた作品でした。作者は、大森中学校に在籍していた生徒です。

この詩を目にしたとき、「そうだな」と心からそう思いました。とても印象深く、これまでも勤めた学校で紹介してきました。

自分らしく輝いて

明日への夢に輝いて生きることが

ずっといいから

ずっと素敵だから

中学生の作品ですが、私自身、これまでいろいろな心情のときがありましたが、その度に励まされてきた作品でもあります。

活性化アンケートへのご協力  
よろしく願いいたします